

# 芽室町総合体育館空調設備更新工事実施設計業務委託

芽室町役場  
都市経営課

公示用

設 計 内 訳 書								出 来 高 部 分	
委 託 名 芽室町総合体育館空調設備更新工事実施設計業務委託								検 定 内 訳 書	
一 金 円								第 回	
								年 月 日	
区 分	名 称	規 格 寸 法	数 量	単 位	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	出 来 高 %	金 額 (円)
1	調査業務								
1	直接人件費		1	式					
2	諸経費		1	式					
3	技術料等経費		1	式					
	委託価格								
	再計								
	消費税相当額								
	合計								

区分	名称	規格寸法	数量	単位	単価(円)	金額(円)	摘要	出来高%	金額(円)
	1 直接人件費								
	【実施設計】								
	建築主体・電気設備・機械設備	空調設備改修	59	人工					
		構造検討(耐震)							
		空調方式検討							
	計								

# 芽室町総合体育館空調設備更新工事実施設計業務委託 特記仕様書

## 1 業務概要

- (1) 業務名 芽室町総合体育館空調設備更新工事実施設計業務委託
- (2) 委託場所 芽室町総合体育館
- (3) 委託期間 令和8年6月29日から令和8年12月18日まで
- (4) 委託概要 本業務は、芽室町（以下「発注者」という。）の芽室町総合体育館空調設備更新工事にかかる実施設計を行うものである。

## 2 業務実施

- (1) 一般事項
  - ① 受託者は、業務の実施にあたり、関連する法令等を遵守しなければならない。
  - ② 受託者は、常にコンサルタントとしての中立性を保持するよう努めなければならない。
  - ③ 受託者は、業務を行うにあたっては公共の安全、環境の保全、その他の公益を害することの無いように努めなければならない。
  - ④ 受託者は、業務の着手及び完了にあたって、下記の書類を提出しなければならない。
    - ア 業務着手届
    - イ 業務計画書
    - ウ 業務完了報告書
    - エ 業務委託料請求書
    - オ その他発注者が指定するもの
  - ⑤ 受託者は、業務の実施にあたっては、発注者と協議を行い、その意図や目的を十分に理解した上で業務処理責任者及び主任技術者を発注者に報告すること。
  - ⑥ 業務処理責任者及び主任技術者は、業務の遂行にあたっては、相互に協議を行い、十分な調整を図り進めること。
  - ⑦ 協力事務所がある場合や再委託する場合は、あらかじめ発注者に協力事務所通知書並びに委任（下請負）承諾願いを提出し、発注者の承諾を得ること。ただし、建築（意匠）は再委託しないこと。
  - ⑧ 業務の実施に関し疑義が生じた場合には、速やかに発注者と協議を行い、指示を仰ぐこと。

(2) 業務計画書の提出

- ① 受託者は、契約締結後 10 日以内に業務計画書を作成の上、発注者に提出し、承諾を受けること。
- ② 業務計画書には、次の事項を記載すること。
  - ア 検討業務内容
  - イ 業務詳細工程
  - ウ 業務実施体制
  - エ 業務処理責任者、主任技術者一覧及び経歴書
  - オ 協力者がある場合は、協力者の概要及び担当技術者一覧表
  - カ 打合せ計画
  - キ その他、発注者が必要とする事項
- ③ ②に定める事項の記載内容に追加及び変更が生じた場合には、速やかに発注者に文書で提出し、承諾を受けること。

(3) 打合せ及び記録

業務を適正かつ円滑に実施するため、受託者と発注者は打合せを行い、業務方針の確認、条件等の疑義をただすものとし、その内容については受託者がその都度記録し、相互に確認した上で議事録として提出すること。

(4) 引渡し前における成果品の使用等

担当員が指示し受託者がこれを承諾した場合は、履行期間途中においても、成果品の全部又は一部を使用することができる。

(5) 業務の進捗状況の報告

月毎に業務の全般的な経過及び翌月の予定を記載した「月間業務工程表」を担当員に提出すること。

(6) 検査

- ① 業務が完了したときは、業務完了報告書を提出するとともに、成果品を提出し、発注者の検定を受けること。
- ② 業務完了期限前であっても発注者があらかじめ成果品の提出期限を指定した場合には、その指定する期限までにその時点における成果品を提出し、検査を受けること。

### 3 業務仕様

本特記仕様書（以下「特記仕様書」という。）に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築設計業務委託共通仕様書（最新版）」（以下「共通仕様書」という。）によるものとする。

#### （1）設計業務の内容及び範囲

##### ① 検討業務

- ・空調方式の検討

##### ② 実施設計図作成

##### ③ 積算

- ・設計内訳書作成
- ・見積比較表作成（代価表・見積書を綴ること）

#### （2）適用基準等

本業務は 国土交通省が制定する技術基準等を適用する。受注者は業務の対象である施設の設計内容及び業務の実施内容が技術基準等に適合するよう業務を実施しなければならない。なお、これ以外の基準を適用する場合は発注者と協議すること。

#### （3）業務成果品

- ① 業務成果品は、印刷物 1 部及び電子データ正副各 1 部を納品する。
- ② 電子データは PDF とデータ原稿を納品する。
- ③ CAD データは JW-CAD 形式とする。
- ④ 本業務の成果品の著作権及び所有権は、全て発注者に帰属する。

#### （4）その他・特記事項

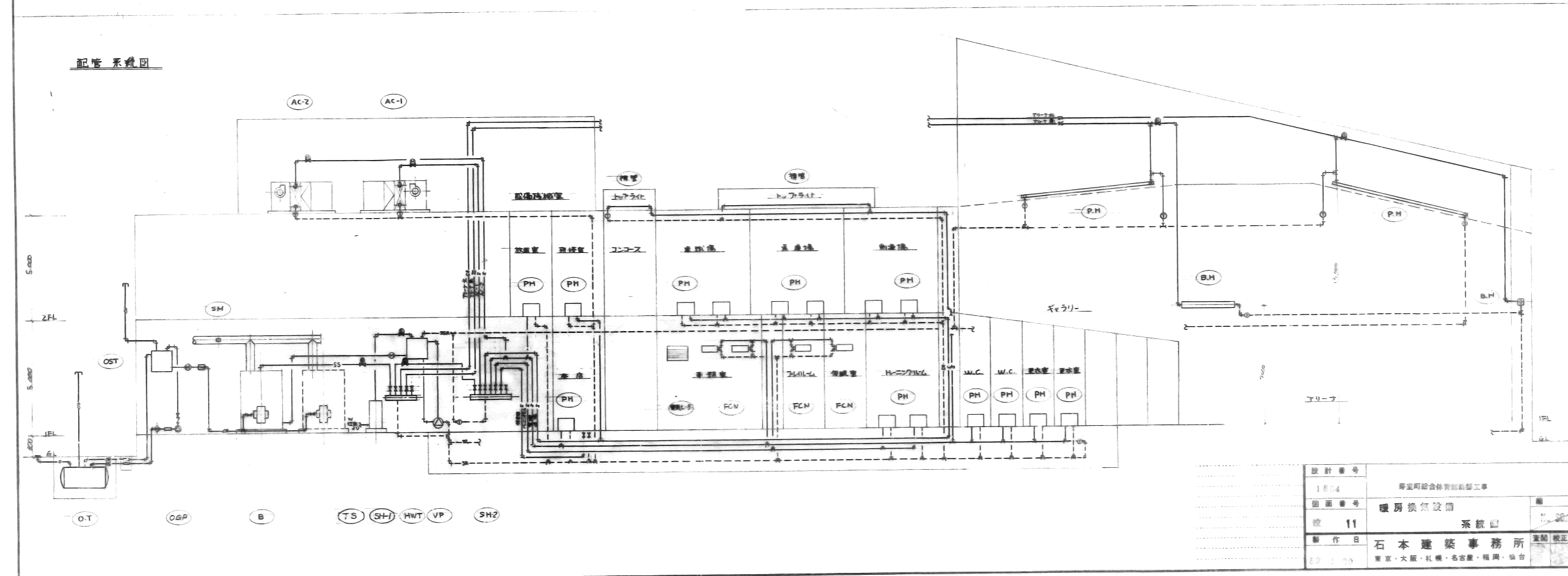
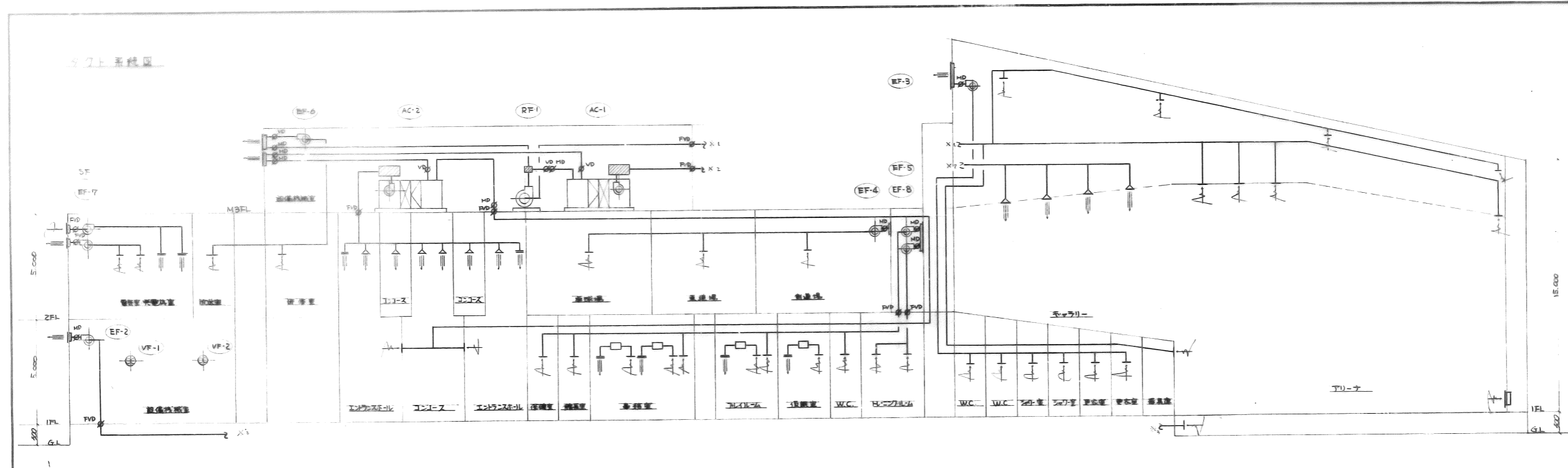
- ①本業務に関連する参考図書は、必要に応じ別途貸与する。

機 器 表

記号	機器名称	機 器 仕 様	日 額 電 源 動 力	設 置 場 所	備 考
(B) 1	集気機	換気量 2400 <sup>l/h</sup> 養生機 1290000 <sup>l/h</sup> 仕 断 面 積 34.5 <sup>m<sup>2</sup></sup> A 量 146 <sup>l/h</sup> 予 熱 機 3 <sup>kw</sup> 1.2m x 7m x 3.2m, 送風機 (110 <sup>mm</sup> x 22 <sup>kw</sup> ) 含む 基礎 400 <sup>mm</sup> x 150 <sup>mm</sup>	1 3 <sup>ph</sup> -200 <sup>v</sup> 0.5 <sup>kw</sup>	1F 機械室	HKL200KA
(AC) 1	キャブシステム空調機	水平型 暖房能力 194,000 <sup>l/h</sup> 風 量 14,000 <sup>l/h</sup> x 87 <sup>mm<sup>2</sup></sup> 蒸気コイル SD/2A2・1530・22T 7ヶルター エユニット 500 x 500 x 15 <sup>cm</sup> 4台, 500 x 400 x 15 <sup>cm</sup> 4台 基礎 150 <sup>mm</sup> x 115 <sup>mm</sup>	1 3 <sup>ph</sup> -200 <sup>v</sup> 7.5	中3F 機械室	TuC-230AH
(AC) 2	1/2F-3F 系統空調機	水平型 暖房能力 174,400 <sup>l/h</sup> 風 量 12,000 <sup>l/h</sup> x 80 <sup>mm<sup>2</sup></sup> 蒸気コイル SD/2A2・1530・22T 7ヶルター エユニット 500 x 500 x 15 <sup>cm</sup> 4台, 500 x 400 x 15 <sup>cm</sup> 4台 基礎 150 <sup>mm</sup> x 115 <sup>mm</sup>	1 3 <sup>ph</sup> -200 <sup>v</sup> 5.5	同 上	TuC-230AH
(OT) 1	オイルタンク	地下埋設コロタイプ 14,000 <sup>l</sup> 油面指示計 (WR-3)		7F-7階地下	
(OSI) 1	オイルサービス	450 <sup>l</sup> 760 x 760 x 800 <sup>mm</sup> 集合 1,500 <sup>mm</sup> x 700 <sup>mm</sup> x 117 <sup>mm</sup> 基礎 100 <sup>mm</sup>		1F 機械室	防油塗
(OGP) 1	オイルギャボン	20 <sup>mm</sup> x 20 <sup>mm</sup> x 3 <sup>mm</sup>	1 3 <sup>ph</sup> -200 <sup>v</sup> 0.4	同 上	
(VP) 1	真空給水ポンプ	複式 500 <sup>mm</sup> 基礎 300 <sup>mm</sup> (真空ポンプ 90 <sup>mm</sup> (空気量) x Z 給水ポンプ 30 <sup>mm</sup> x Z)	1 3 <sup>ph</sup> -200 <sup>v</sup> 0.4 x Z 0.4 x Z	同 上	NO1AC II K
(TS) 1	硬水軟化装置	流量 6,000 <sup>l/h</sup> 基礎 100 <sup>mm</sup> 樹脂量 170 <sup>kg</sup> (T-120B)		同 上	TSF-6B
(HWT) 1	暖水槽	2,400 <sup>l</sup> 1,500 x 1,500 x 1,000 <sup>mm</sup> 基礎 100 <sup>mm</sup> 集合 2,000 <sup>mm</sup>		同 上	
(SH) 1	高圧蒸気ハンター	125 <sup>mm</sup> x 1,580 <sup>mm</sup> 基礎 100 <sup>mm</sup>		同 上	
(SH) 2	低圧蒸気ハンター	200 <sup>mm</sup> x 2,530 <sup>mm</sup> 基礎 100 <sup>mm</sup>		同 上	
(SM) 1	球連装置	球 光管 7ヶルター		同 上	ST-200

記号	機器名称	機 器 仕 様	日 額 電 源 動 力	設 置 場 所	備 考
(RF) 1	送 風 機	# 4 x 234 <sup>mm</sup> x 63 <sup>mm<sup>2</sup></sup> 基礎 100 <sup>mm</sup>	1 3 <sup>ph</sup> -200 <sup>v</sup> 7.5	中3F 機械室	床 置 型
(EF) 2	7F-7系統NO2 排風機	# 2 1/2 x 78 <sup>mm</sup> x 31 <sup>mm<sup>2</sup></sup>	1 3 <sup>ph</sup> -200 <sup>v</sup> 1.5	1F 機械室	天 吊 型
(EF) 3	使用機系統排風機	# 2 1/2 x 95 <sup>mm</sup> x 45 <sup>mm<sup>2</sup></sup>	1 3 <sup>ph</sup> -200 <sup>v</sup> 2.2	7F-7 機械室	同 上
(EF) 4	送風系統排風機	# 4 x 169 <sup>mm</sup> x 40 <sup>mm<sup>2</sup></sup>	1 3 <sup>ph</sup> -200 <sup>v</sup> 3.7	製造場器具庫	同 上
(EF) 5	清掃系統排風機	# 1 1/2 x 31 <sup>mm</sup> x 32 <sup>mm<sup>2</sup></sup>	1 3 <sup>ph</sup> -200 <sup>v</sup> 0.75	製造場器具庫	同 上
(EF) 6	硝煙処理機排風機	# 1 x 15 <sup>mm</sup> x 38 <sup>mm<sup>2</sup></sup>	1 3 <sup>ph</sup> -200 <sup>v</sup> 0.4	中3F 機械室	同 上
(EF) 7	電気室排風機	# 2 x 34 <sup>mm</sup> x 21 <sup>mm<sup>2</sup></sup>	1 3 <sup>ph</sup> -200 <sup>v</sup> 0.4	電気室	同 上
(EF) 8	エレベーター排風機	# 2 1/2 x 78 <sup>mm</sup> x 28 <sup>mm<sup>2</sup></sup>	1 3 <sup>ph</sup> -200 <sup>v</sup> 1.5	製造場器具庫	同 上
(SF) 1	電気室送風機	# 2 x 34 <sup>mm</sup> x 21 <sup>mm<sup>2</sup></sup>	1 3 <sup>ph</sup> -200 <sup>v</sup> 0.4	電気室	同 上
(VF) 1	機械室有圧扇	85 <sup>mm</sup> (吸気型) 防雪7-F 760 <sup>mm</sup>	1 3 <sup>ph</sup> -200 <sup>v</sup> 0.75	1F 機械室	(PH-756-075P)
(VF) 2	機械室有圧扇	37 <sup>mm</sup> 防雪7-F 400 <sup>mm</sup>	1 3 <sup>ph</sup> -200 <sup>v</sup> 0.1	同 上	(PH-404-01F)

設計番号	1804	東京都総合体育館新築工事
図面番号	10	暖房換気設備
製 図 日	62.4.20	石本建築事務所
		東京・大阪・札幌・名古屋・福岡・仙台



設計番号	1804	専定町総合体育館新築工事
図面番号	図 11	暖房換気設備
製作日	2011.09	系統図
	石本建築事務所	監理 修正 製図
	東京・大阪・札幌・名古屋・福岡・仙台	